

「おしまいDEATH!」にならないためには、みなさん1人1人の力が必要です。今年入ったみなさんも敬遠せずに仕事の息抜きと思って読んでみてもらえたらうれしいです(^^)

*****令和元年度決算について*****
令和元年度決算は、すべての会計で**黒字**となりました！普通会計(一般会計+障がい児支援サービス事業特別会計)の黒字額は7億6,000万円です。

hh「7億！！ハロウィンジャンボよりすごいじゃないっすか(*^▽^*)」

H「金額だけ見るとすごく見えるかもしれないけど、実際は基金(貯金)を崩してこれだからねえ。」

hh「貯金いくら崩したんですか??」

K「8億9,000万円。」

hh「え、じゃあ、実質赤字ってことですか…(°)??」

H「そういうわけではなくて、この内、6億5,000万円は元々臨時的な事業に使うために積み立ててきたお金(特定目的基金)なんだよ。」

h「そうそう、分かりやすいもので言うと、佐貫駅を龍ヶ崎市駅に改称するために使った貯金とかね。」

H「注目すべきは一般財源基金と言われる、いざ！っていう時のために貯めてきた貯金(財政調整基金・減債基金)を崩さざるを得なかったことなんだよ。」

T「平成30年度に、リーマンショックの時以来、減債基金を取り崩したんだけど、今回で**2年連続**になっちゃったんだよね。」

h「しかも平成30年度は2億2,000万円の取り崩しだったのが、令和元年度はそれを上回って**2億4,000万円**ですからね。つまり、これがなければ黒字額は5億2,000万円だったということですね。」

K「少し前までできていた(一般財源基金への)貯金も最近できていないし、このままのペースで行くと、**どんどん減って貯金が枯渇してしまうよ。**」

一同「……………うっΣ(°)??」

K「しかも**コロナ禍で税込減は必至**だからね。」

一同「……………ひっ(°)??」

K「そしてこの先、**社会保障経費の増加に、老朽施設の更新の対応、**

コロナ対策が課題になってくるし、さらに言うと、**新保健福祉施設や新**

学校給食センターのような**大型事業も予定**してるしね。」

一同「……………(°)??」

ただでさえコロナ禍でみんなうつうつとしているというのに、さらに気分が滅入るような話をしてしまっごめんなさい…。

でもこれが、今の龍ヶ崎市の現状なんです！！一言でいうと、今は何とか持ちこたえて
いるけれど危機的な状況にあり、この先安定的な財政運営を行っていくためには重大な
局面に入っています。

そんなこんなで**今年もやります！！当初予算の枠配分！！**

部単位ごとに予算の枠を決めて、要求・査定をするという昨年度導入した例のあれです！詳細については、また各課等に通知しますので、みなさまどうぞ市の現状を踏まえ
た上で、慎重な予算要求をお願いいたします。

この先、健全な財政運営を行っていくためには、**2つの方法**があります。

1つは**経費削減！！**

みなさんの努力のお陰で、ある程度のスリム化は進んでいますが、ここからは、**抜本的な事業の見直しや重点化**が必要になってきます。

もう1つは**財源確保！！**

入るを量りて出ずるを為す。無い袖は振れません。

財源確保は、税務・納税課の市税確保だけが全てではありません。

国・県からの補助金はもちろん、その他にももらえそうな財源がないか、今一度くまなく探
してみてください。また、新たな発想による財源確保も大歓迎です。

㊦全庁一丸となってこの難局を乗り越えましょう！！㊦

それでは、令和3年度の予算編成に向けて、財政課一同またお世話になります！
よろしくお願いたします🙏🌟(次回Hが発信する財政通信も乞うご期待！抱腹絶倒ま
ちがいなし！！)